

福島の挑戦！



会川鉄工株式会社
AIKAWA ENGINEERING CO.,LTD.



福島県の挑戦!

技術と熱意で再生可能エネルギーの先駆けに

CHALLENGE FUKUSHIMA vol.6:産業篇【会川鉄工株式会社】東日本大震災後、県内企業と連携して再生可能エネルギーの研究を始め、風力発電のタワーの製造に取り組んでいます

戦後、福島県いわき市に誕生した会川鉄工。炭鉱の町で栄え、地元で稼働を続けてきた工場は震災による津波で冠水し、休業を余儀なくされました。がれきを撤去して工場を再開した後、会川鉄工はものづくりを続けるため、そして復興に寄与するため、高い溶接技術を生かして再生可能エネルギー関連産業に参入しました。福島県の企業として初めて風力発電のタワー部分の製造に成功し、ヨーロッパへの販路開拓に向けて動き出しています。若い人に夢を与え、次世代の励みとなる「メイド イン 福島」の技術で海外市場に挑みます。



産総研福島再生可能エネルギー研究所(郡山市)実証フィールド用風力発電タワー(タワーの一部は分割して製造され、現地で組み立てられました。)

福島県では、原子力に依存しない、持続的に発展可能な社会を実現するため、オール福島の体制で再生可能エネルギーの導入を積極的に推進しています。国や企業、大学等と連携して研究開発を進めるとともに、関連産業の育成と集積に取り組み、再生可能エネルギー先駆けの地を目指して、挑戦を続けてまいります。



福島県知事 内堀 雅雄

CHALLENGE
FUKUSHIMA



ふくしま
大交流フェア

日時 10/17(土) 午前11時～午後5時30分

会場 東京国際フォーラム 展示ホール

◆問い合わせ先 福島県観光交流課 024(521)7286

スペシャルトークショー

福島県知事 内堀 雅雄
サッカー日本代表監督 西 野 勇
元サッカー日本代表 中西 永輔



第4回ふくしま復興・再生可能エネルギー産業フェア2015

再生可能エネルギー関連産業に関する最新の技術・製品が一堂に会する展示会を開催します。

目録 10/28(水)・29(木) 午前10時～午後5時

ふくしまから
はじめよう。

福島県
福島県広報課 TEL.024(521)7014

Future From Fukushima.

Starts from Iwaki



68 years commitment to developing the community and creating ecological environment.

当社は昭和21年創業以来、火力発電所・原子力発電所・水処理・環境装置・各種プラント向け製品の設計・製作・据付を行ってまいりました。近年では自然エネルギー分野にも取組み国内はもとより海外に事業を展開しております。

大型容器・再生エネルギー製品の設計・製作・据付まで



再生エネルギー製品



■風力発電



■太陽光発電



■住宅太陽光



■バイオマスプラント

環境製品



■焼却炉



■集塵機



■生ゴミ処理装置



■水処理装置

電力製品



■発電所用タンク



■遮蔽容器



■電力大型配管



■配管ラック

一般産業製品



■下水道管(東京都)



■トンネル型枠



■テレビ局装置



■食品タンク

■事業内容: 火力・原子力発電所向けの設計・制作・据付 ■主要製品: 大型・中型容器、太陽光発電架橋、風力発電タワー、プラント工事
 ■設立: 昭和21年3月 ■代表者: 代表取締役 会川文雄 ■所在地: 〒979-0202 福島県いわき市四倉町上仁井田字東山46
 ■TEL: 0246-32-3811 ■FAX: 0246-32-3812 ■E-mail: aikawatk@gaea.ocn.ne.jp



地球に優しい環境に取り組み
 地域社会の発展とお客様と共に68年
会川鉄工株式会社
 AIKAWA ENGINEERING CO.,LTD.

資料に関する
 お問い合わせはこちら

TEL. 0246-32-3811
 FAX. 0246-32-3812

再生エネルギー製品 ●●●● 風力発電タワーの製作



■風力発電



■タワーの製作



■タワーの組立て



■タワーの塗装



■タワーの完成品



■タワー製作工場スタッフ



■完成品の保管



■タワーの出荷



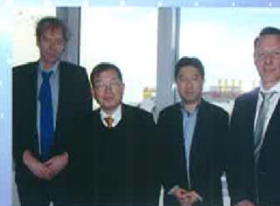
■タワーの出荷



■ブレーマーハーフェン(ドイツ)



■ドイツのタワー工場



■タワー工場スタッフ



福島 の 挑戦!

技術と熱意で再生可能エネルギーの先駆けに

いわきロボット研究会



2014/08/28 13:50

テーマ	企業名 ○代表企業	概要
山林火災対応ロボット (がんばっぺ1号)の 研究開発事業	○会川鉄工株式会社	山林火災など、道が整備されていない場所での消 火作業のために、可搬ポンプ等の重量消火機器の 搬送等で現場作業を支援するロボットを開発す る。
	㈱プリント電子研究所	
	㈱鈴木電機工業株式会社	
	㈱フォワード	



山林火災ロボット(がんばっぺ1号)研究開発事業

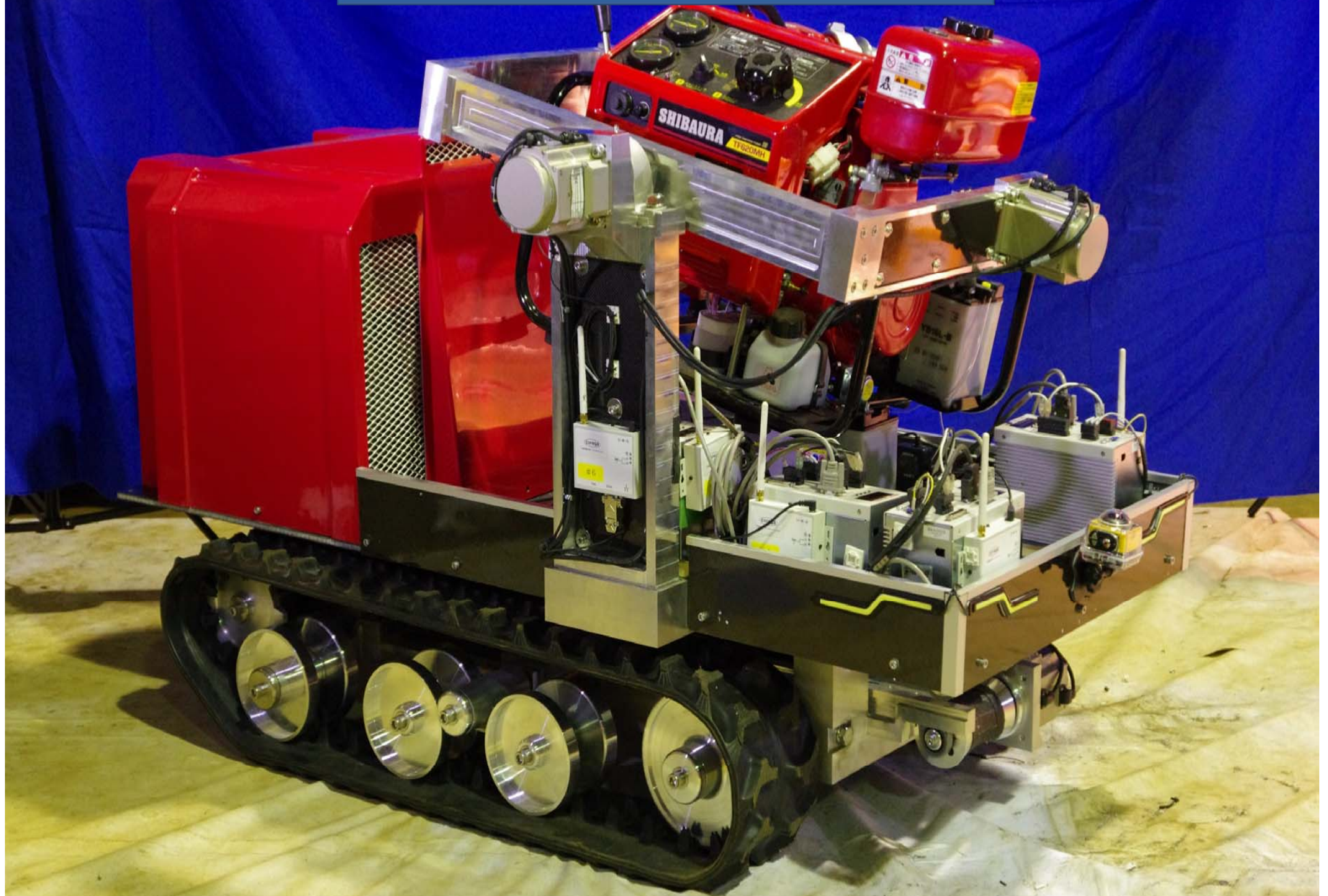


 **会川鉄工株式会社**
AIKAWA ENGINEERING CO.,LTD

資料に関する
お問い合わせはこちら

電話 0246-32-3811
FAX 0246-32-3812
e-mail aikawat@gaea.ocn.ne.jp
Homepage <http://www.aikawat.co.jp/>

山林火災ロボット がんばっぺ号



福島第一原子力1号機・2号機
ベント管実験装置 実物大



2014/05/14 07:55

モックアップ施設 水槽



2016/01/09

・**檜葉遠隔技術開発センターへの産業界の期待**

- ・ **イノベーション構想：福島県南浜通りのロボット産業の拠点**
- ・ **地元産業界を含めた福島県ベンチャー企業・支援の拠点**
- ・ **国際産学連携による新技術の研究開発拠点**
- ・ **2020年ロボットオリンピックの開催競技施設の誘致**